

サービスマーケティング報告書

活動先：NPO 法人 チャレンジド

クラス：石川 満 先生

1. 特に印象的だった活動

私のこの夏の活動でとても印象的だった活動は、「ちゃれっこ祭り」である。その一番の理由は、今回ちゃれっこ祭りで司会という大役をやらせていただいたからである。私自身、普段は、司会などといった大役を進んでやるようなタイプではないのだが、せっかくサービスマーケティングで貴重な体験をさせていただいているので、「何か自分が関わったという形跡を残しておきたい。」という想いがあり、今回司会に立候補したのである。

司会の台詞をチャレンジドのスタッフの方と一緒に考え、当日に備えた。当日晴天にも恵まれ、80名くらいの方が参加してくださった。司会も、大きなトラブルは一切なく、無事に終わることができた。司会をやらせていただいて、ただ台本を読むのではなく、その時の状況などをお客さんにはっきりとわかりやすく伝えなくてはいけないので、大変だと感じた。司会は大変だったけれど、とても楽しく、とても貴重な経験になった。

お祭り全体を通し、障がい児を持つ親御さんや学生のボランティアの方々に関わることができ、とても嬉しく感じた。多くの方の楽しそうな笑顔を見る事ができ、「やってよかったなあ」と思った。

2. 活動を通しての気付き・成長

私は、今回の活動を通し、企画していくことの難しさや大変さを感じた。楽しい企画を考えようとしても、なかなか良いアイデアが浮かばず、先に進めない事も多くあった。みんなで楽しめる遊びや当日のタイムテーブルを考えていく中で、自分の想像力や思考力のなさを改めて実感した。また、グループのメンバーや活動先の方々と企画の準備を行っていく中で、言われたことをただやっているだけの自分がいて、あまり積極的に自分の意見を言ったり、行動したりすることができなかった。

しかし、良くなかった部分だけではない。私は障がい児と今まで関わったことがなく、今回初めて関わった。障がい児と関わってみて、重度障がい児とコミュニケーションを図ることが、難しいと感じた。でも、関わっていくうちに少しずつ慣れ、少しは上手くコミュニケーションを図れるようになったと思う。また、子ども達と一緒に遊んでいて、例え障がいを持っていても、普通の子どものものだということを感じた。今回、軽度の障がい児とも重度の障がい児とも関わることができたのでよかったと思う。

また、活動を通し、一緒に活動したメンバーや、活動先のスタッフの方々、ボランティアさん、障がいのある子どもの親御さんの暖かさや、大切さをとても強く感じた。様々な企画は、多くの方々の支えや協力があり、実現できるということに改めて気付くことができた。

このように、この夏の活動で、様々な事を感じ、多くの事に気付くことができた。NPO

と関わり、自分達で企画、実行するという事は、なかなかできない事なので、とても貴重な体験になった。この経験を来年からのゼミや実習、就職してからの自分に活かしていきたいと考えている。

3. 活動を通して見えてきた地域課題や社会課題

今回、NPO 法人で活動させていただいて、美浜町に障がい者の就労支援を行っている場所が全然ないということを知った。障がいのある子ども達は、これから先、社会に出たら、どこでどんな仕事に就くのかということがとても心配になった。障がい児を持つ親御さん達も子ども達の将来に関しては、不安や心配を抱えているのではないかと思う。だから、これから美浜町に障がい者の働き口や就労支援の場が増えていってほしいと思う。

また、NPO の活動を積極的に行っていく為には、地域の方々の協力が必要であるが、NPO の存在を知らない地域の方も多くいるのである。だから、これからもっと地域に NPO 法人の存在をアピールしていく必要がある。また、住民だけではなく、学生にももっとこういう所があるということを知ってもらう必要があると私は思う。

4. 一年間を通して

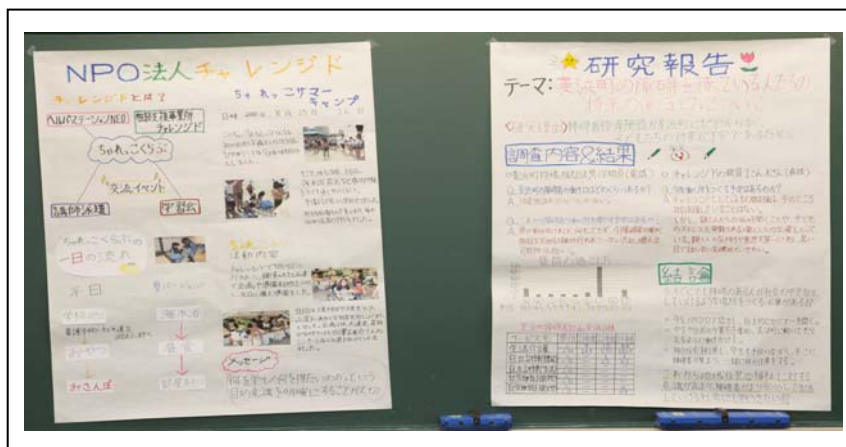
今年一年間のサービスマーケティングを通し、私はみんなに楽しんでもらえるような企画を自分達で考えるということがとても難しく、大変だと感じた。

私は、自分の考えを人に伝える事が苦手なので、最初は自分の意見を言うことができなかった。しかし、途中から少しずつ自分の意見を言うことができるようになった。

今回初めて障がい児と関わってみて、短期間だったので、しっかりと関わることはできなかったけど、少しは障がい児とのコミュニケーションの図り方を学ぶことができたと思う。

全体報告会の発表では、準備の期間が短かったので大変だった。発表もとても緊張した。でも、やってみて、大講義室であんな大勢の前で話したのは初めてだったので、少し自分に自信が持てたし、とても良い経験になった。

この一年を通して、大変なことや嫌だと思ふこともあったけど、結果的にはやってよかったと思う。3年以降の自分に活かしていきたい。



活動報告：ポスターセッション